

会議名：第1回雇用・労働政策委員会

日時：2017年03月13日（月）15：00～

場所：連合神奈川

報告者：奥田 洋史

連合神奈川会議室にて、第1回雇用・労働政策委員会が開催されました。委員長に古怒田氏が就任、調整委員に長島氏・宮城氏が選出されました。

2018年度のに向けた政策・制度要求の進め方について説明がされました。2017年度の政策策定の現状として7つの政策委員会で283項目、雇用・労働政策委員会では56項目と最多となっている。それぞれの要求と回答について議論がされました。

各産別からの提言について、事務局案が示されましたが、運輸業の実態は文字で表せるような優しいものではないので、下記のような補足意見をしてきました。

次回、4月19日（水）10：00

#### 【意見】

小泉政権次代の規制緩和によって、事業者数が大幅に増加し現在は63000社程度と云われている。最近では情勢もあり、ヤマト等の報道がされているが、実際にはもっと悲惨な業界の窮状があるのが実態でしかない。産別の真意を敢えて伝えておきたいが、法律も守れないような脱法事業者を地方であろうとも行政が利用することに問題意識はないのか？考慮すべき内容ではないか、自分達で考えるべき中身でしかない。産別の意見は優しく表現されているが、その真意を踏まえ、ストレートな表現にすべきではないか、検討をお願いしたい。